

令和4年第5回市議会定例会

提出予定議案概要等

(物価高騰対策分)

令和4年11月18日

12月補正の 予算額について

	補正予算額	累 計
一般会計	2億6,400万円	523億5,913万円
全会計	2億6,400万円	1,095億4,165万円

原油価格・物価高騰対策

- 電気・ガス等の料金高騰の影響から、市内中小企業者の事業継続を支援

① ② 原油価格高騰対策事業者支援費 2億2,000万円

- 国が実施する肥料価格高騰対策事業に上乗せ支援

① ② 農業者物価高騰対策支援費 2,400万円

- 泊まろう! こまつ宿泊応援割の追加 (12月20日宿泊分までの需要に対応)

① 新型コロナウイルス感染症経済対策費 2,000万円



KABUKKY
x
POMPOMPURIN

予算 エネルギー価格高騰対策事業者支援費

予算額
2億2,000万円

～ 市内中小企業者に対するエネルギー価格の影響緩和、物価上昇を抑制 ～

エネルギー価格高騰対策支援金

- ✓ 対象事業者 市内に事業所を有する中小企業者・個人事業主
(医療法人・社会福祉法人等含む)
- ✓ 支援対象額 令和4年4月～12月の任意の連続した **6ヶ月分の電気料＋燃料費** (ガス、重油、灯油) の支払額の前年同期分との差額
- ✓ 補助率 **1/2**
- ✓ 支援金額 支援対象額 (電気料金＋燃料費) × 1/2 － 3万円
上限額 30万円／事業所
控除額 3万円／事業所



予算 泊まろう！こまつ宿泊応援割

予算額
2,000万円



～ 利用対象期間 **12月20日までの宿泊分** に
予算を **1.7億円** に増額して対応～

宿泊・旅行代金 (税込)	市内宿泊 1人泊あたり割引額
2万円以上	5,000円
1～2万円未満	3,000円

農業の現状

- ・ 昨年の「米価下落」に引き続き、今年も米価は低い水準
- ・ 燃料・肥料など生産資材の「価格高騰」による生産コスト上昇
- ・ 8月の豪雨の「自然災害」による田んぼ・水路への浸水被害



支援内容

○ 前年からの肥料価格高騰分の
「 95% 」 を支援

国・県・市が連携して農業者をバックアップ
70% 15% 10%



対象者

- ① 小松市内に住所を有する者
- ② 国の肥料高騰対策申請者
※①②を満たしている者

対象期間

令和4年6月から令和5年5月
に購入した肥料

負担割合

農業者5%
国70% 県15% 市10%

令和4年8月4日の大雨災害について

～復旧状況と今後の対策～

令和4年11月18日

8月4日の大雨による被害状況

(11月15日時点)

人的被害（人）

重傷	軽傷	合計
1	6	7

住家被害（棟）

全壊	半壊	床上浸水	床下浸水	一部損壊	合計
5	176	96	988 ※	6	1,271

※床下浸水は消防本部調べ

■ 証明書等の発行状況

罹災証明書 777件 住家

被災届出証明書 366件 非住家（納屋・車庫・空き家・土地・構築物・車両・家財等）

被災証明書 188件 事業所：165件，農林漁業施設：23件

その他の主な被害

田畑冠水	約600ha
道路損壊	77箇所
水道（断水）	60戸
がけ崩れ	7箇所
河川護岸一部損壊	29箇所
農業施設被害	223箇所
林道被害	318箇所



護岸が崩壊した滓上川（中ノ峠町）



鍋谷川氾濫により破損した堤防（古府町）

生活再建に向けた 切れ目のない支援制度

	生活・住まい	生活再建	税・保険料・利用料の減免
災害救助法 (8月4日適用)	住宅の応急修理：113件 ▶住宅の開口部、床・壁の補修等	生活必需品：131世帯 ▶被服や日用品等の提供 完了	—
	応急住宅（賃貸）：22件 ▶一時的な住まいの提供（2年以内）	学用品の給与：17件 ▶学用品等の提供 完了	
被災者生活 再建支援法 (8月26日適用)	—	基礎支援金：32件 ▶最大100万円	対象世帯：全壊・大規模半壊・解体
		加算支援金：52件 ▶最大200万円	再建方法（新築・補修等）に応じて支給
市独自制度	応急住宅（市営）：3件 ▶一時的な住まいの提供（6ヵ月以内）	市見舞金：218件 ▶被災者生活再建支援制度対象外の 床上浸水世帯へ支給 ●中規模半壊 25万円 ●半壊 20万円 ●準半壊 15万円 ●一部損壊 10万円	市税（個人249件，事業所24件） ▶市県民税 国民健康保険税 固定資産税 都市計画税 の減免
	被災住宅衛生支援：142棟 （個人126棟，事業所16棟） ▶住家や事業所用店舗、工場事務所等 の消毒費用を補助		保険料 ▶介護149件 後期高齢者105件の減免
	入浴支援：214世帯 ▶災害により自宅で入浴ができない 方へ入浴券を提供 上限 30回/人	災害援護資金貸付制度：1件 ▶住居、家財の買い替え、修繕等かかる 資金の貸し付け。※所得制限あり 限度額 250万円	上下水道料の減免：365件 ▶床上浸水・床下浸水世帯，断水地区
	災害廃棄物の処理：1,180t ▶こまつドームにゴミ集積場を設置 9/12～エコロジーパークで受入 ※廃棄物の処理及び清掃に関する法律	災害対策資金利子補給費補助金：1件 ▶金融機関から借り入れた資金に 対する利子を助成 融資額上限 500万円	保育料：13件 ▶免除（床上浸水世帯） 放課後児童クラブ利用料：8件 ▶免除（床上浸水世帯）
	浸水対策事業補助金：1件 ▶洪水ハザードマップの浸水想定 区域（浸水深が50cm以上）の住宅の 地盤のかさ上げ費用を助成	災害復旧農業者支援制度：10件 ▶農業機械・設備の修理等の支援 補助対象事業費上限 1,000万円	市立高校の授業料：1件 ▶免除（床上浸水世帯） ※所得制限等あり 介護サービス利用料：52件 ▶減免（床上浸水世帯）
			障がい福祉サービス利用料：1件 ▶免除（床上浸水世帯）

被災者に寄り添ったサポート

支援制度の周知

訪問時に一人ひとりに必要な支援制度を案内，申請手続きをサポート

▶ 支援制度一覧を配布（8/23～ ※適宜更新中）

地区別説明会を開催 延べ283人参加
（中海地区・国府地区等）

災害支援ダイヤルの開設 約370件

トータルケア

こころと身体の相談ダイヤルの開設，チラシ配布

高齢者 高齢者総合相談センター等と一体となった
医療・介護の専門的なサポート，フレイル予防

妊婦 健康状況等の確認や相談対応

児童・生徒 スクールカウンセラーの配置や臨床心理士の派遣等によるサポート



事業者・地域コミュニティへの支援

事業者



- 再建・復旧支援（県連携）
- 災害対策資金利子補給
- 事業所等の消毒補助
- 市税・利用料の減免

中小企業庁による現地視察

町内会



復旧が進む集会場

- 集会場等の修繕補助
- 災害復旧活動費の支援
- 町道等復旧工事の補助
- 水防資材等の購入補助

大きく広がる支援の輪

～被災された方々の早期復旧に向けて寄せられた支援～

ボランティア、自治体・民間事業者等

人的支援をはじめ、飲料水、水防資材（土のう袋、ブルーシート等）、トラック、パッカー車等、多数のご支援ありがとうございました。

■ 災害ボランティアセンター 延べ 6,102人
(8/6-10/15)

■ 国・県・自治体等の関係機関 延べ275人
(8/4-10/14)

■ ボランティア団体、企業等 約 2,000人



寄附金等の受付状況(11月15日時点)

個人	義援金	31,750,463円	被災された世帯に配分されます ▶11/22 県配分委員会, 11/25 市配分委員会開催予定
	ふるさと納税	6,513,500円	被災者の生活支援に関する費用に 充てられます
企業等団体	寄附金	9,370,981円	



公共施設（インフラ）の復旧状況－①

<11月15日時点>

※復旧着手済みは測量・設計含む

道路・橋梁 被害77箇所

応急復旧完了： 5箇所
復旧着手済み： 72箇所
(うち災害査定： 8箇所)

■ 中ノ峠町



■ 応急復旧完了



農業施設 被害223箇所

応急復旧完了：120箇所
復旧着手済み： 50箇所
(うち災害査定：26箇所)

■ 正蓮寺町



■ 応急復旧完了



河川 被害29箇所

応急復旧完了： 4箇所
復旧着手済み：25箇所
(うち災害査定：12箇所)

■ 五国寺町 松谷川



■ 応急復旧完了



林道 被害318箇所

応急復旧完了： 53箇所
復旧着手済み： 13箇所
(災害査定中)

■ 林道江指宮谷線



■ 復旧完了



公共施設（インフラ）の復旧状況－②

上水道 被害17箇所

応急復旧完了：16箇所
復旧着手済み：1箇所
(災害査定中)

■ 中ノ峠町 添架配水管



■ 応急復旧完了



がけ崩れ 被害7箇所

応急復旧完了：3箇所
復旧着手済み：4箇所

■ 西軽海町二丁目



■ 応急復旧完了



下水道 被害20箇所

応急復旧完了：17箇所
復旧着手済み：3箇所
(うち災害査定：12箇所)

■ 西尾処理場 フェンス破損



■ 中海処理場 制御盤浸水



公共施設等 被害5箇所

本復旧：1箇所
応急復旧完了：3箇所
復旧着手済み：1箇所

■ 木場潟カヌー競技場 栈橋



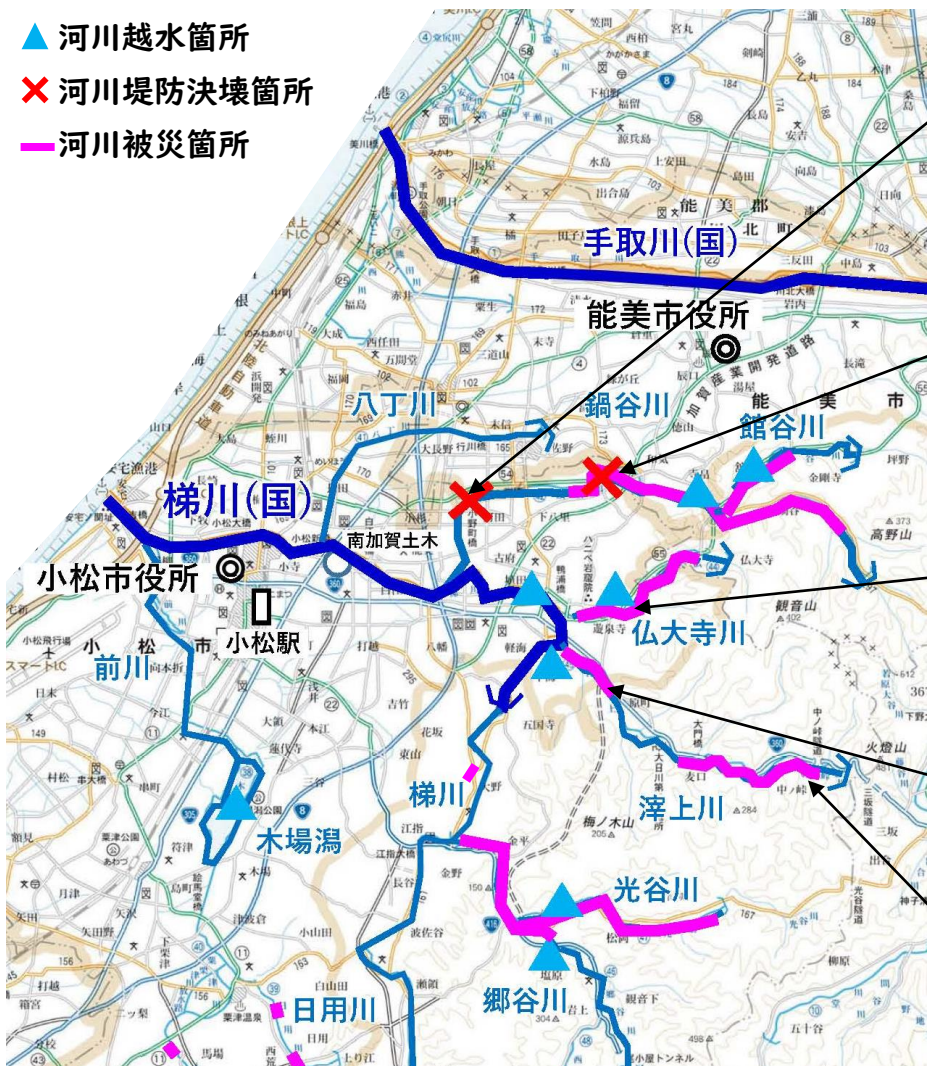
■ 本復旧



公共施設（インフラ）の復旧状況－③

県管理河川（鍋谷川・滓上川・仏大寺川）

- ▲ 河川越水箇所
- ✕ 河川堤防決壊箇所
- 河川被災箇所



鍋谷川



仏大寺川



滓上川



流域治水の取組みと防災対策の強化

8月の大雨による災害復旧を進めるとともに、再び大きな災害が発生しないように
梯川流域内の関係者が一体となって「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」を策定します。

梯川水系流域治水対策検討部会を設立

国・県・市が一体で流域治水対策を検討



策定・検討

(仮) 梯川水系緊急治水対策プロジェクト

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす対策

- 河川氾濫防止対策
梯川及び支川の堤防整備, 河道掘削等
- 内水浸水防止対策
排水ポンプ場の増強
排水路整備, 雨水貯留施設整備

ハザードマップ空白域解消



被害対象を減少させるための対策

- 住宅地盤嵩上げ工事の助成の推進
- 雨水貯留タンク購入助成の推進
- 立地適正化計画(防災指針)の策定

被害の軽減のための対策

- 「流域タイムライン」による他機関連携
- 8月大雨災害を踏まえた避難計画の検討(地域防災計画の見直し)
- 中小河川洪水ハザードマップ作成
- 「マイ・タイムライン」の普及促進

流域治水の施策のイメージ

氾濫域も含めて一つの流域としてとらえ、
ハード・ソフト対策を一体で進めます。



保持版

あなたとご家族の命を守るために
我が家の避難計画「マイ・タイムライン」
～あなたはいつ避難しますか？～

◆我が家の危険度を確認

【洪水深】

洪水深	被害想定
5.0～10.0m	2階以上が浸水
3.0～5.0m	2階部分が浸水
0.5～3.0m	1階部分が浸水
0.0～0.5m	浸水開始

□ 入っている
□ 入っていない

◆避難する場所を確認

近くの避難所

避難所まで
間に合わないとき

知人や親戚の家
など安全な避難先

へ逃げます

へ逃げます

へ逃げます

◆わたしは

(例) 防災行政無線、テレビ、ラジオ、声掛け(近所・近所)

で避難を決める

◆避難を支援してくれる人

名前	TEL
名前	TEL
名前	TEL

新型コロナウイルス下水モニタリング 結果の活用について

令和4年11月18日

下水道の新たな可能性

目的：小松市における感染症の拡大未然防止と地域社会・地域経済の維持

中央浄化センター（下水処理場）

新型コロナウイルスの下水疫学調査

市内の一般家庭や学校、事業所等から排出される下水中に含まれる新型コロナウイルスの濃度を定期的に検査・監視

検査で得られた情報を基に、研究機関・企業等が分析

- ▶無症状の増加により確認が難しいとされる市中の**まん延状況**
- ▶**今起きている感染者の傾向**をいち早く捉える（数日程度先の陽性者の状況）

下水モニタリング情報を共有

小松市新型コロナウイルス対策本部

分析結果による**小松市独自のアラート**を設定
結果を踏まえ、対策本部で対応を決定

感染拡大を未然に防ぐため対策の検討及び情報発信

- ▶感染拡大の未然防止に向けた庁内体制への移行（警戒体制）
- ▶予測される程度により**感染拡大未然防止策の検討**
- ▶市民や関係各所等に対し迅速に周知

小松市情報発信ツール

「LINEで防災」「市ホームページ」「お茶の間ガイド」等を活用し下水中の新型コロナウイルス濃度の傾向を情報伝達。

感染防止対策の徹底、注意喚起を促す。

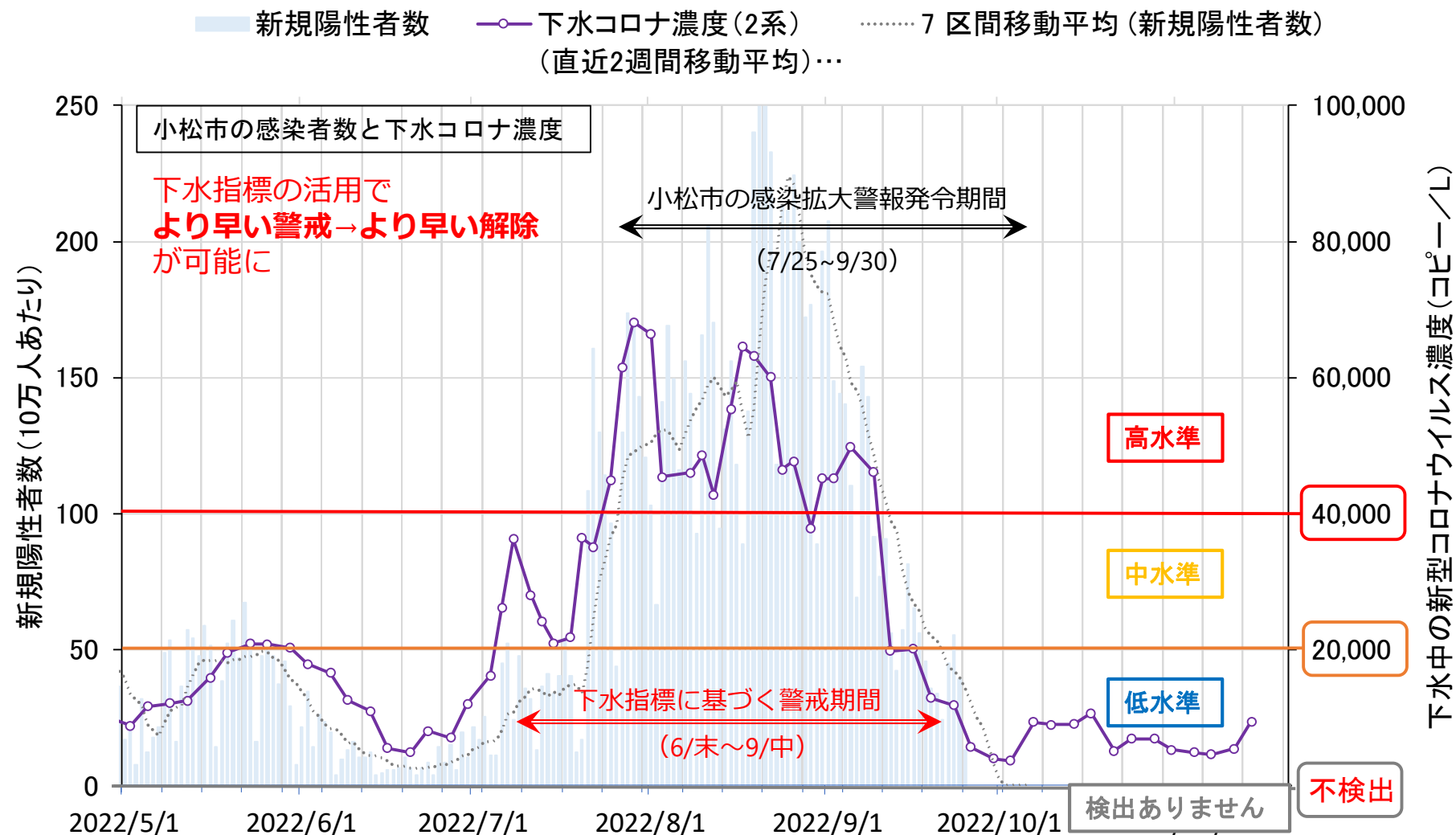


将来的な活用策の展開

下水サーベイランスの検査の拡大

- ・ポンプ場の管轄エリア内の感染状況
- ・施設への下水サーベイランスシステムの実装

新型コロナアラート設定



ウイルス濃度 **40,000コピー/L以上** = 第7波のピーク時に相当 (新規陽性者数 1日100人以上)

ウイルス濃度 **20,000コピー/L** = 第6波のピーク時に相当 (新規陽性者数 1日約50人)

4段階のレベルをLINEで発信

小松市下水モニタリングによる
新型コロナウイルス濃度状況

**検出は
ありませんでした**

「新型コロナウイルス濃度状況」情報は

市内の下水中における「ウイルス濃度水準およびその変動」をお知らせすることで今後の流行に備えた行動をとっていただくための情報です。

下水中のウイルス濃度の増減は、今後の感染者数の増減と一致する傾向が見られます。

ウイルスの検出はありませんでしたが、油断せず
に、感染防止対策を継続しましょう。

詳しくはこの画面をタッチしてください

LINEで防災 メッセージ

11月25日より週1回（金曜日）お知らせ予定

小松市下水モニタリングによる
新型コロナウイルス濃度状況

**低水準
注意レベル**


増加傾向

「新型コロナウイルス濃度状況」情報は

市内の下水中における「ウイルス濃度水準およびその変動」をお知らせすることで今後の流行に備えた行動をとっていただくための情報です。

下水中のウイルス濃度の増減は、今後の感染者数の増減と一致する傾向が見られます。

現在の濃度は

「低水準」ですが「増加傾向」です。感染防止対策の見直し、徹底をお願いします。

詳しくはこの画面をタッチしてください

小松市下水モニタリングによる
新型コロナウイルス濃度状況

**低水準
注意レベル**


ほぼ横ばい

「新型コロナウイルス濃度状況」情報は

市内の下水中における「ウイルス濃度水準およびその変動」をお知らせすることで今後の流行に備えた行動をとっていただくための情報です。

下水中のウイルス濃度の増減は、今後の感染者数の増減と一致する傾向が見られます。

現在の濃度は

「低水準」で「ほぼ横ばい傾向」です。引き続き感染防止対策を継続しましょう。

詳しくはこの画面をタッチしてください

小松市下水モニタリングによる
新型コロナウイルス濃度状況

**低水準
注意レベル**


減少傾向

「新型コロナウイルス濃度状況」情報は

市内の下水中における「ウイルス濃度水準およびその変動」をお知らせすることで今後の流行に備えた行動をとっていただくための情報です。

下水中のウイルス濃度の増減は、今後の感染者数の増減と一致する傾向が見られます。

現在の濃度は

「低水準」で「減少傾向」です。引き続き感染防止対策を継続しましょう。

詳しくはこの画面をタッチしてください

4段階のレベルをLINEで発信

小松市下水モニタリングによる
新型コロナウイルス濃度状況

**中水準
警戒レベル**



「新型コロナウイルス濃度状況」情報は

市内の下水中における「ウイルス濃度水準およびその変動」をお知らせすることで今後の流行に備えた行動をとっていただくための情報です。

下水中のウイルス濃度の増減は、今後の感染者数の増減と一致する傾向が見られます。

現在の濃度は

「中水準」で「増加傾向」です。感染防止対策の見直し、徹底をお願いします。

詳しくはこの画面をタッチしてください

小松市下水モニタリングによる
新型コロナウイルス濃度状況

**中水準
警戒レベル**



「新型コロナウイルス濃度状況」情報は

市内の下水中における「ウイルス濃度水準およびその変動」をお知らせすることで今後の流行に備えた行動をとっていただくための情報です。

下水中のウイルス濃度の増減は、今後の感染者数の増減と一致する傾向が見られます。

現在の濃度は

「中水準」で「ほぼ横ばい傾向」です。引き続き感染防止対策を継続しましょう。

詳しくはこの画面をタッチしてください

小松市下水モニタリングによる
新型コロナウイルス濃度状況

**中水準
警戒レベル**



「新型コロナウイルス濃度状況」情報は

市内の下水中における「ウイルス濃度水準およびその変動」をお知らせすることで今後の流行に備えた行動をとっていただくための情報です。

下水中のウイルス濃度の増減は、今後の感染者数の増減と一致する傾向が見られます。

現在の濃度は

「中水準」で「減少傾向」です。引き続き感染防止対策を継続しましょう。

詳しくはこの画面をタッチしてください

小松市下水モニタリングによる
新型コロナウイルス濃度状況

**高水準
特別警戒レベル**



「新型コロナウイルス濃度状況」情報は

市内の下水中における「ウイルス濃度水準およびその変動」をお知らせすることで今後の流行に備えた行動をとっていただくための情報です。

下水中のウイルス濃度の増減は、今後の感染者数の増減と一致する傾向が見られます。

現在の濃度は

「高水準」で「増加傾向」です。一層、感染防止対策の強化をお願いいたします。

詳しくはこの画面をタッチしてください

小松市下水モニタリングによる
新型コロナウイルス濃度状況

**高水準
特別警戒レベル**



「新型コロナウイルス濃度状況」情報は

市内の下水中における「ウイルス濃度水準およびその変動」をお知らせすることで今後の流行に備えた行動をとっていただくための情報です。

下水中のウイルス濃度の増減は、今後の感染者数の増減と一致する傾向が見られます。

現在の濃度は

「高水準」で「ほぼ横ばい傾向」です。引き続き感染防止対策を継続しましょう。

詳しくはこの画面をタッチしてください

小松市下水モニタリングによる
新型コロナウイルス濃度状況

**高水準
特別警戒レベル**



「新型コロナウイルス濃度状況」情報は

市内の下水中における「ウイルス濃度水準およびその変動」をお知らせすることで今後の流行に備えた行動をとっていただくための情報です。

下水中のウイルス濃度の増減は、今後の感染者数の増減と一致する傾向が見られます。

現在の濃度は

「高水準」で「減少傾向」です。引き続き感染防止対策を継続しましょう。

詳しくはこの画面をタッチしてください

4段階のレベルをLINEで発信

LINEで防災 メッセージ

小松市下水モニタリングによる
新型コロナウイルス濃度状況

**検出は
ありませんでした**

「新型コロナウイルス濃度状況」情報は

市内の下水中における「ウイルス濃度水準およびその変動」をお知らせすることで今後の流行に備えた行動をとっていただくための情報です。

下水中のウイルス濃度の増減は、今後の感染者数の増減と一致する傾向が見られます。

ウイルスの検出はありませんでしたが、油断せずに、感染防止対策を継続しましょう。

詳しくはこの画面をタッチしてください

現在のアラート

小松市下水モニタリングによる
新型コロナウイルス濃度状況

**低水準
注意レベル**


増加傾向

「新型コロナウイルス濃度状況」情報は

市内の下水中における「ウイルス濃度水準およびその変動」をお知らせすることで今後の流行に備えた行動をとっていただくための情報です。

下水中のウイルス濃度の増減は、今後の感染者数の増減と一致する傾向が見られます。

現在の濃度は

「低水準」ですが「増加傾向」です。感染防止対策の見直し、徹底をお願いします。

詳しくはこの画面をタッチしてください

小松市下水モニタリングによる
新型コロナウイルス濃度状況

**低水準
注意レベル**


ほぼ横ばい

「新型コロナウイルス濃度状況」情報は

市内の下水中における「ウイルス濃度水準およびその変動」をお知らせすることで今後の流行に備えた行動をとっていただくための情報です。

下水中のウイルス濃度の増減は、今後の感染者数の増減と一致する傾向が見られます。

現在の濃度は

「低水準」で「ほぼ横ばい傾向」です。引き続き感染防止対策を継続しましょう。

詳しくはこの画面をタッチしてください

小松市下水モニタリングによる
新型コロナウイルス濃度状況

**低水準
注意レベル**


減少傾向

「新型コロナウイルス濃度状況」情報は

市内の下水中における「ウイルス濃度水準およびその変動」をお知らせすることで今後の流行に備えた行動をとっていただくための情報です。

下水中のウイルス濃度の増減は、今後の感染者数の増減と一致する傾向が見られます。

現在の濃度は

「低水準」で「減少傾向」です。引き続き感染防止対策を継続しましょう。

詳しくはこの画面をタッチしてください

令和5年度予算編成方針の概要

当初予算編成に向けた課題

- 国の骨太方針2022や令和4年度補正予算も含めた動向を反映
(国予算方針：「人」「科学技術・イノベーション」「スタートアップ」「グリーン」「デジタル」への投資、「エネルギー等経済安全保障」)
- 新型コロナウイルス、原油・物価高等に対策を講じながら、
「55の具体策」と「(仮称)2040年ビジョン」の**実現**に向けて取り組む

予算編成の基本的な考え方

- ① 2040年に向けた **6** つの都市目標の具体化
新幹線開業は100年に一度の好機 → **未来に向けた施策**を展開
- ② **ビヨンドコロナ**と**持続可能な社会**の実現に向けた取組
「コロナ禍からの回復」「原油価格・物価高騰」「気候変動・脱炭素」
「災害リスク・危機管理」「人口減少・少子高齢化」
- ③ **持続可能な行財政運営**への転換

令和5年度予算編成方針の概要

特別枠の設定

- **新幹線開業**による交流人口の拡大
- **産業創生**による人口増加
- **子育て支援の充実**による人口増加
- **効率化**に向けた**初期投資**

(概ね5年以内にトータルコストで歳出削減・歳入増加が見込めるもの)

事務事業の見直し

- 昨年度に引き続き点検・事業を最適化
今年度は「**職員の働き方改革（作業時間の短縮）**」
の視点をプラス
- 新たな政策への**財源捻出**

令和4年 **2億円** + 令和5年 **1億円**

※提案件数112件

- 今後は令和5年度当初予算編成の中で効果検証 ▶ 反映

見直しの内容

- ①体制・手法の見直し
- ②事業の集約化
- ③ICT活用による効率化
- ④計画の平準化
- ⑤委託の精査
- ⑥補助金等の精査
- ⑦公共施設マネジメントの推進
- ⑧歳入の確保
- ⑨市民サービスの向上
- ⑩庁内連携の強化